

ネイティブ **E. coli** N-カルバモイルサルコシニアミダーゼ

Cat. No. NATE-0876

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、N-カルバモイルサルコシニアミダーゼは、次の化学反応を触媒する酵素です： $\text{N-カルバモイルサルコシン} + \text{H}_2\text{O} \rightleftharpoons \text{サルコシン} + \text{CO}_2 + \text{NH}_3$ 。したがって、この酵素の2つの基質はN-カルバモイルサルコシンとH₂Oであり、3つの生成物はサルコシン、CO₂、およびNH₃です。この酵素は、ペプチド結合以外の炭素-窒素結合に作用する加水分解酵素のファミリーに属し、特に線状アミドにおいて機能します。この酵素はアルギニンおよびプロリンの代謝に関与しています。

用途 N-カルバモイルサルコシニアミダーゼを、クレアチニンの測定のための診断テストで、クレアチニンデアミナーゼ、N-メチルヒダントインアーゼ（ATP加水分解）およびサルコシンオキシダーゼと組み合わせて使用してください。

別名 N-カルバモイルサルコシニアミダーゼ; N-カルバモイルサルコシニアミドヒドロラーゼ; カルバモイルサルコシニアミダーゼ

製品情報

種	E. coli
由来	E. coli
外形	白色凍結乾燥物
CAS登録番号	92767-52-7
活性	0.80-1.30 U/mg
混入物	クレアチナーゼ: <0.013 クレアチニナーゼ: <0.01 カタラーゼ: <30 ウリカーゼ: <0.01
pH安定性	7.3-8.3

保管・発送情報

安定性 -15から-25°Cの範囲内で12ヶ月間の仕入れ範囲内。乾燥した場所に保管してください。光から保護してください。